

2021年8月13日

## ランクセス、2021年度第2四半期の業績を発表

売上高と利益は大幅に伸長：2021年度通期の業績予測値を再び上方修正

ランクセス株式会社

- 2021年度通期の特別項目を除いた EBITDA 予測値を 10 億ユーロから 10 億 5,000 万ユーロの間へと引き上げ
- 第2四半期の連結売上高は 27.5%増の 18 億 3,100 万ユーロ
- 特別項目を除いた EBITDA は、前年同期比 23.7%増の 2 億 7,700 万ユーロ
- 引き続き順調な成長拡大:エメラルド・カラマ・ケミカル社の買収を完了

ドイツの特殊化学品メーカー、ランクセス(LANXESS)は、2021年度第2四半期の業績を発表しました。好業績の第2四半期を受けて、2021年度通期の業績予測値を、前四半期に続き再び引き上げ、特別項目を除いた EBITDA は 10 億ユーロから 10 億 5,000 万ユーロの間を見込んでいます。この業績予測値は、8月初旬に買収を完了したエメラルド・カラマ・ケミカル社の業績を反映した数値で、2021年度の残り期間で特別項目を除いた EBITDA は、約 3500 万ユーロの上積みが見込まれています。前回発表では、特別項目を除いた EBITDA の予測値は、9 億 5,000 万ユーロから 10 億ユーロでした。

ランクセスは、パンデミックの大きな影響を受けた前年同期と比べ、第2四半期の特別項目を除いた EBITDA を大幅に増加させ、23.7%増の 2 億 7,700 万ユーロ(前年同期:2 億 2,400 万ユーロ)としました。この業績伸長の追い風になったのは、自動車産業からの一層の需要増加で、中でもエンジニアリングマテリアルズ部門が特に恩恵を受けました。コンシューマープロテクション部門も堅調で、利益は前年度の高水準にほぼ達しました。グループ全体において原材料価格の急激な上昇がありましたが、ランクセスは、販売価格を調整してこの影響を最小限に抑えました。為替(特に対米ドル)、および、輸送費の上昇とエネルギーコストの大幅増(特にドイツ)は、利益に影響を及ぼしました。特別項目を除いた EBITDA マージンは 15.1%(前年同期:15.6%)となりました。

ランクセスの CEO であるマティアス・ツァハトは、次のように述べています。「ランクセスの事業は第2四半期も順調に展開しました。販売量はパンデミック前のレベルに戻っており、下半期についての自信を深めています。この勢いは、エメラルド・カラマ・ケミカル社の買収を成功裏に完了したことにより、私たちの成長をさらに加速させ、通年の業績予測値を引き上げることができました」

第2四半期のグループ連結売上高は、前年同期比 27.5%と大幅増の 18 億 3,100 万ユーロとなりました(前年同期:14 億 3,600 万ユーロ)。継続事業からの純利益は、予想通り、前年同期の 8

億 300 万ユーロから大きく下回る 7,700 万ユーロとなりました。これは 2020 年度の第 2 四半期においては、ケミカルパークの運営企業である合併会社カレンタ社の株式売却により、純利益が大幅に増加したためです。

## 買収がコンシューマープロテクション部門の成長を後押し

ランクセスは、先週、同社として過去 2 番目に大きな買収を完了したと発表しました。エメラルド・カラマ・ケミカル社の買収は、高い成長率が期待できる市場でのランクセスのポジションを強化し、特にコンシューマープロテクション分野において、利益率の高い新たな応用分野の開拓につながっています。これには、フレーバーおよび香料向けの製品、並びに、食品・飲料および洗浄剤・化粧品向けの防腐剤製品などが含まれます。ランクセスは、新規事業の統合を迅速に完了する予定です。2021 年度の通期業績には、この買収によって約 3,500 万ユーロの上積みを見込んでいます。

## 第 2 四半期の部門別業績：需要の増加が利益の追い風に

**アドバンスト中間体部門**は、高い需要とそれに伴う販売量増加の恩恵を受けました。販売価格の引き上げも売上高を牽引しました。売上高は、前年同期比 17.4%増の 5 億 500 万ユーロ(前年同期:4 億 3,000 万ユーロ)となりました。特別項目を除いた EBITDA は、エネルギーおよび輸送コスト上昇の影響を受け、前年同期比 6.8%減の 9,600 万ユーロ(前年同期:1 億 300 万ユーロ)となりました。加えて、前年同期には、原材料価格の低下が市場価格に反映されるまでのタイムラグがあり、これによる利益へのプラスの影響が含まれていました。これらの結果、特別項目を除いた EBITDA マージンは、19.0%(前年同期:24.0%)に減少しました。

**スペシャリティアディティブ部門**では、ますます好調な需要によって、業績が大幅に向上しました。販売量は大きく増加し、原材料費上昇を反映した価格設定によって販売価格も前年より引き上げとなりました。一方で、為替のマイナスの影響を受けました。売上高は、前年同期比 28.5%増の 5 億 6,800 万ユーロ(前年同期:4 億 4,200 万ユーロ)となりました。特別項目を除いた EBITDA は、前年同期比 48.3%増の 8,900 万ユーロ(前年同期:6,000 万ユーロ)となりました。特別項目を除いた EBITDA マージンは 15.7%(前年同期:13.6%)に増加しました。

**コンシューマープロテクション部門**の売上高と利益は、前年同期並みの高水準を達成しました。引き続き堅調なサルティゴの農薬事業、および、物質保護剤ビジネスユニットの消毒剤の好需要が販売量の増加をもたらしました。買収した INTACE 社とテセオ社の事業も業績に寄与しました。一方、為替のマイナスは、売上高と利益に影響しました。売上高は、前年同期比 4.3%増の 3 億 1,400 万ユーロ(前年同期:3 億 100 万ユーロ)となりました。特別項目を除いた EBITDA は、エネルギーおよび輸送コストの上昇と価格の影響により、前年同期比 4.4%減の 6,500 万ユーロ(前年同期:6,800 万ユーロ)となりました。特別項目を除いた EBITDA マージンは、20.7%(前年同期:22.6%)でした。

エンジニアリングマテリアルズ部門では、自動車産業からの旺盛な需要の恩恵を受け、販売量が大幅に増加しました。販売価格も、新型コロナウイルスのパンデミックの影響を大きく受けた前年同期と比べて上昇しました。為替はマイナスに影響しました。売上高は、前年同期比 73.8%増の 4 億 2,400 万ユーロ(前年同期:2 億 4,400 万ユーロ)となりました。特別項目を除いた EBITDA は、輸送とエネルギーのコスト上昇や主要サプライヤーの一社が利用できなかった影響にもかかわらず、前年同期比 142.9%増の 6,800 万ユーロ(前年同期:2,800 万ユーロ)となりました。特別項目を除いた EBITDA マージンは 16.0%(前年同期:11.5%)に増加しました。

2021 年度第 2 四半期 主要データ(単位:100 万ユーロ)

	2020 年度 第 2 四半期	2021 年度 第 2 四半期	変動率 (%)	2020 年度 上半期	2021 年度 上半期	変動率 (%)
売上高	1,436	1,831	27.5	3,140	3,524	12.2
特別項目を除いた EBITDA	224	277	23.7	469	519	10.7
特別項目を除いた EBITDA マージン (%)	15.6%	15.1%		14.9%	14.7%	
純利益	798	100	-87.5	862	164	-81.0
継続事業	803	77	-90.4	866	140	-83.8
非継続事業	-5	23	>100	-4	24	>100
純金融負債				1,012*	1,309	29.3
従業員数**				14,309*	14,304	0

\* 2020 年 12 月 31 日時点

\*\* 第 2 四半期末時点で継続事業に従事している社員数

# # #

これは、ドイツ・ケルンで8月11日に発表されたリリースをもとに、ランクセス株式会社が発表したものです。

この原文(英語)は、以下のURLにてご参照下さい。 <http://www.press.lanxess.com>

## ランクセスについて

ランクセスは、世界 33 カ国で事業を展開する大手特殊化学品メーカーです。2020 年の総売上は 61 億ユーロにのぼり、全世界の従業員数は約 14,800 人です。主な事業は、中間体、添加剤、特殊化学品及びプラスチックの開発、製造とマーケティングです。ランクセスは、持続可能性に優れた企業を選定する「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス」のワールド・インデックス(DJSI World)、ヨーロッパ・インデックス(DJSI Europe)および「FTSE4Good」の構成銘柄です。ランクセスについての詳細は同社 URL にてご確認下さい。

[www.lanxess.co.jp](http://www.lanxess.co.jp)

## 本件に関するお問い合わせ先

ランクセス株式会社 コーポレートコミュニケーションズ

TEL : 03-5293-8006 FAX : 03-5219-9773

lanxess.japan@lanxess.com

### 免責について (Forward-Looking Statements)

本プレスリリースには、ランクセスの予測、見解、期待、そして第三者からの引用を含む、予測・予定事項の記述がございます。様々な既知あるいは予測不能なリスク、不確定要素、またその他の要因により、実際に発生する結果、財務状態、発展及び業績が、本資料に記載の予測・予定事項と大幅に異なる可能性があります。本資料に示される将来予測に関する意見の正確性や進展が実際に起こりえるかどうかに関しても責任を負うものではありません。ここに示されたいかなる情報、予測、推定、目標、意見に関して、明示的あるいは黙示的な表明や保証を行うものではありません。そのため、これらの記述につきまして、本資料の記載事項に全面的に依存されることは控えて頂きますようお願いいたします。本資料に示したいかなる脱漏、誤った記述に関しても責任を負いかねます。また、この資料を使用することによる直接的あるいは間接的に生じる事項に関して、ランクセスとその関連会社、役員、責任者、従業員は一切の責任を負いかねますので、併せてご了承いただきますようお願い申し上げます。

### その他の情報

ランクセスのニュースリリースは [www.lanxess.co.jp](http://www.lanxess.co.jp) の”プレスリリース”項目よりご覧ください。また、役員およびその他の写真は <http://photos.lanxess.com> (英語) より入手いただけます。ランクセスの動画および音声、ポッドキャストについては下記をご覧ください。 <http://globe360.net/broadcast.lanxess/> (英語)

ランクセスのウェブマガジンは下記でご覧いただけます。

<https://webmagazine.lanxess.com/ja/> (日本語)

ランクセスの Twitter、Facebook、LinkedIn、YouTube の公式ページは下記サイトをご覧ください。

[http://www.twitter.com/LANXESS\\_JP](http://www.twitter.com/LANXESS_JP) (日本語)

<http://www.facebook.com/LANXESS> (英語)

<http://www.linkedin.com/company/lanxess> (英語)

<http://www.youtube.com/lanxess> (英語)

(2021-0811J)